

静岡大学創立60周年記念公開シンポジウムⅡ  
 静岡大学の足跡と未来への足音「それはいかに実現されたのか？」  
 第1回「地球環境をめぐる10年から未来へ」  
 アンケート結果

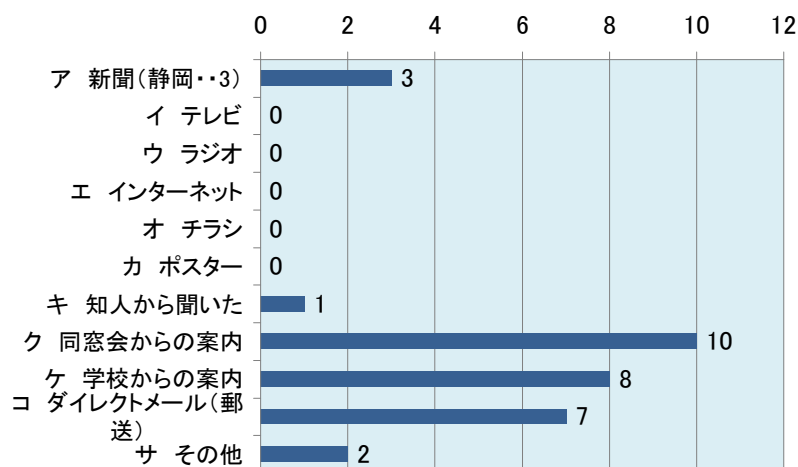
生涯学習教育研究センター

開催日時:平成22年1月30日(土) 13:30~16:30  
 開催場所:静岡県男女共同参画センター あざれあ 大会議室  
 参加人数:48  
 回答数:31

1 このシンポジウムを、何でお知りになりましたか(あてはまるものにすべて選んで下さい)。

ア 新聞(静岡..3)	3
イ テレビ	0
ウ ラジオ	0
エ インターネット	0
オ チラシ	0
カ ポスター	0
キ 知人から聞いた	1
ク 同窓会からの案内	10
ケ 学校からの案内	8
コ ダイレクトメール(郵送)	7
サ その他(※)	2

⇒ ※ 同窓会の役員..1  
学内講義..1



2 本日のシンポジウムのご意見・ご感想をお願いいたします。

- \* 身近な地球環境一報道されていることの少し細かい事がわかった様に思いますが、先生方のこれからの研究に期待して、次回の公開シンポジウムに参加させていただきたいと思ひます。今日はありがとうございました。  
10年前...月日は早いですが、先生方の研究心は前進ですね。“輝き”です。
- \* 開学50周年のシンポ結果を、さらに発展させるという形で開学60周年として、今回公開シンポジウムを開催される事をありがたく思ひます。今後とも市民への啓蒙を、よろしくお願ひしたいと思ひます。
- \* 大変有意義なお話を聞くことができました。ありがとうございました。  
生態系をテーマにした地球環境の話も欲しかった。(農業、動・植物)(鈴木先生の話の中に一部ありましたが)

- \* パネラーの20分の持ち時間では足りません。→分科会が欲しい。  
あるいは、20分にまとめる方策は？  
また10年後の報告を期待します。
- \* 4人の講師それぞれが、違った切り口から環境問題をお話いただき、視野が広がりました。  
ただ持ち時間が足りない様子で、聴く側も、今一つ深掘りができないもどかしさを感じました。
- \* 地球環境問題—複雑なメカニズムが少しずつ解明されている現状が理解できました。  
中・印の台頭で、果してこの世紀はどこに向って走るのが、不安は増すばかりですが、人間の叡智を信じたい。  
資本主義制度が世界制度になり、今世紀はより大規模な世界恐慌が発生すると思いますが、どう対処するか。
- \* ①地球温暖化はCO<sub>2</sub>の増加を大きな要因とされているが、もしかしたら地球の回転軸の変化による偏西風の変化も考えられませんか。何万年かに地軸が反転するといわれていますが、反転の過程による変化も考えられると思いますが、いかがでしょうか。  
②地球温暖化を少しでも減らすための、政治的な措置(法律)と、市民の食料等のリサイクルに関する本質的な知識不足が、地域における持続可能な循環を阻害していると思うので、この点も産学官の三位一体での普及活動が必要と思うが、いかがでしょうか。
- \* テーマの固さの割に中味はダイナミックで、大変面白く思いました。佐藤先生の言われるよう、パネリストの組合せの妙だったと思います。
- \* 10年経過してからの見直しは、意義がありますね。
- \* 10年間の総括を聞いたことは意義がある。  
先生が個性的で、活発な姿勢が良い。
- \* 環境問題に関する先端のお話を豊富に聴けて、勉強になりました。
- \* 大変興味深く聞かせていただきました。先生方の個性が良く表れたお話で、楽しかった。  
今後のテーマも聴講していきたい。
- \* すてきな未来に対するチャレンジを学ばせていただき、ありがたく思いました。  
10年前を思い出しました。
- \* ①政治の世界での「マニフェスト」・・・なかなか実現されず、約束は守られずにいます。今回10年前の提言に対し、研究成果を聞かせて頂き、心強く感じました。これからの成果を期待します。私の勉強にもなりました。  
②化石燃料の利用効率(例:自動車(ガソリンのエネルギー)の動力化効率の低さに対して、電気自動車のエネルギー効率が優れている点)など、一般市民に解り易くPRできないでしょうか。
- \* 大変有意義なお話で、有難く感謝しております。
- \* 非常に参考になりました。(水利用業務に係わっていましたので)
- \* 面白かったです。新しい知識が身につきました。
- \* 10年前に参加させて戴いたご縁で、今回も申し込ませて戴きました。  
温暖化とかエコとか、エネルギー源の転換とか廃棄物の問題とか、日常何となく使っている言葉、概念に、科学的理論的な根拠を与えていただいた思いがして、大変興味深く拝聴させて戴きました。  
水谷先生のお話には、昨日の鳩山首相の施政方針演説を重ねて、面白く伺いました。(理念の政策化・国益と地球益)  
78歳の理解力は貧しいものですが、終始一生懸命伺えたのが自身で嬉しいと思いました。ありがとうございました。
- \* 環境については、多方面からの先生方の研究成果等を聞かせていただき、大変勉強になりました。  
それと同時に、地球に住む人間として、いろいろと考えさせられました。今後は、自分なりに自分のできることを、必要な情報を見極めながら取り組んでいけたらと思いました。
- \* 『地球環境をめぐる10年から未来へ』というシンポジウムのタイトルが、とても良い。  
『それはいかに実現されたのか?』というフレーズも、興味をひく言葉であると思う。  
各パネリストも、10年前に話したことについての検証を、わかりやすく説明していただいた。特に鈴木先生の、地球温暖化による生物の影響が印象深い。
- \* サンゴのガンが進んでいると云われるが、CO<sub>2</sub>による海水の酸性化によって起こるのか。またその海

水のPH、水温、塩分濃度は水深によってどうか。

- \* 前回のシンポジウムから10年を経過した現在、その後の展開・研究成果の紹介と総括、そして未来への展望・を興味深く拝聴しました。この企画は60周年記念としてふさわしいと思います。今後の内容の充実に期待いたします。充実とは学生レベルではなく、もう少しレベルの低い層にも理解できるという意味も含めてです。
- \* 多様な分野の専門家が、1つのテーマに各々の視点から考察して意見が交わされ、有意義で、学際的に実りのある時間を過ごせた。
- \* 10年の月日はあっという間でした。あの頃は若い(?)と感じていた自分が60歳代に入り、少しずつ考える事も変化している事を感じる近頃です。世の中の変化をみる時に、こちらで聞いた先生方の意見を下地に考えている事もしばしばある事に気づきます。これから先にも色々な事に出会うと思いますので、又その時の参考にさせていただきたいと思います。
- \* 10年前のシンポから、10年後どうなったかという研究成果発表というのは、とてもよいフォローで、言いつ放しのマスコミと異なる「大学人」としての責任を感じるものでした。はやらない科学を、はやらせる(お金を出す人を増やせる)ようになるといいですね。
- \* 大変参考になりました。
- \* 環境について考える良い機会になりました。考えることはたくさんあって、全体を見ることが大切で、その入り口として地球温暖化を取り上げること、ということが印象に残りました。貴重な時間、ありがとうございました。
- \* 地球温暖化=CO2削減ではないこと、我々はマスコミの情報に振り廻されていることが、良く理解できました。又、環境問題として自然科学、工学、人間面の色々な角度からのお話が聞けたことは、大変良かったと思います。今後も色々な機会を得て、勉強したいと考えます。ありがとうございました。
- \* 非常に興味深く聞かせていた。2~6回目が楽しみ。70周年記念時~も続けて欲しい(100周年までシリーズとして)。
- \* 『森林と海』『サンゴはオニヒトデにやられると思っていたのにガン』『南極の氷が解けるのは温暖化のせいではない』『海が酸性化すると生物が暮らせない』・・・いろいろ考えさせられました。私達が一人ひとりの心がけで、少しでも自然を大事に生きる事、宇宙にほんの何十年住まわしていただく私達が、将来の生きものの為に少しでもきれいに、空も海も水も森も残してあげなくてはと思います。50周年に続いて60周年のシンポジウムも何う事が出来、今後のスケジュールもたいへん楽しみです。10年後に、又静大の先生方のお話を期待しております。ありがとうございました。
- \* 質問に対して、対応不十分です。

### 3 静岡大学へのご意見・ご要望などありましたらお願いいたします。

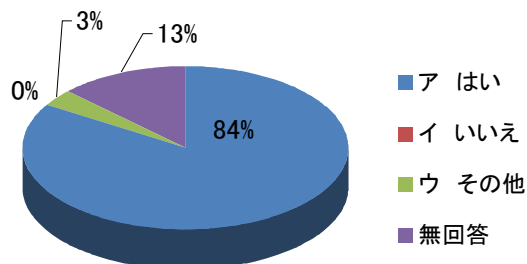
- \* 浜松での公開も、静岡で教えていただけたらうれしいです(会場等)。
- \* 静岡大学のホームページの更新を、適宜行なって頂きたい。古い情報が掲示されたままであるとか、最新のシンポジウムや公開講座の掲載がされていないケースも見られる。外部への情報発信の管理が不十分であるように思う。尚、大学の外部への発信については敬意を表します。
- \* 工学部:もっと頑張れ!!
- \* シンポジウムは有料で良いのではないか。もっとたくさん参加したいです。
- \* 本講座、市民開放講座、市民授業など、開かれた学校として努力されていることに、敬服します。これからもさらに推し進めていただきたい。
- \* 私自身の関わる生涯学習団体が、大学より多くの講師を派遣して頂いているので、大変感謝しております。これからもよろしく願いいたします。
- \* 地域密着と同時に、グローバル展開も積極的に!
- \* 継続的に公開シンポジウムの開催をお願いします。
- \* 教育のテーマとして、「人生の意味を考える姿勢」の指導について考えて欲しいと思います。今後の社会(風潮)が、イリュージョンによるマインドコントロールが、何か至上の意義ある事のように思わされていくのではないかと、気になります。

- \* もっとPRが必要かと思う。市民にもっともっと参加されるものにしていく。
- \* 多くの情報、学術研究の公開をお願いいたします。
- \* 地域との結びついた大学を目指していることは、商業新聞などは知っていました。今回、配布されたパンフレット「地域連携協働センター」で、初めてその存在を知りました。同窓会などを通じて、広くPRしたらどうでしょう。(私の勉強不足だったかもしれませんが。)
- \* 地域を代表する大学として、ますます隆盛のことを願うものです。
- \* 今回のように、駅の近くでの開催をお願いします。
- \* 静岡には、高齢者の知的欲求を満足させてくれる講座がありません。静岡大学に、一般教養講座の開設をお願いできないでしょうか。
- \* この様な情熱を持った先生方がおられる静岡大学に、息子を入れたいと思いました。
- \* 是非、10年後もこの様なシンポジウムを企画して欲しい。
- \* ゴミのリサイクルの研究を。効率化と経済的に。
- \* シンポジウムⅡの今後のスケジュールが示されていますが、なるべく早く、ホームページ等で具体的内容を発表して下さい。それぞれのテーマで取りあげようとする項目、方向性などを明らかにしていただくと、参加しやすいと思います。
- \* 静大法科大学院の問題が新聞に大きく取り上げられ、どうなってしまうのかと心配です。なんとかリカバリーして、どうなったか報告をお願いします。  
静岡という地方大学が、地球環境というところに入っていき理由がよくわかりません。
- \* “地域”に近い、良い大学になってきたと思います。(卒業生)
- \* このような機会を、もっと広く宣伝することが必要かと思えます。  
学生・若い人の参加促進をお願いします。
- \* 今後も、社会に開かれたこの様な活動を、継続して頂くことを望みます。
- \* 在学生の聴講出席が、ほぼ0(?)はどうしたことか?
- \* 全国から優秀な学生が集まった旧制静高の近くで育ち、今でも数冊の本を小脇に抱えた学生や、戦争が始まって次々と母国へ帰られた外人の先生方を、なつかしく思い出します。家族3人もお世話になり、静大が大谷に移ってから、第1回の公開講座から続けて勉強させていただき、柿田川の湧水や、桶ヶ谷沼のトンボ、富士山の有料道路で風の流れが変わると周りの木々が枯れるなど、まだ世間で話題になる前の先生方の熱意を、それからの人生に重く受け止めております。静大の評価が益々上がる事を、心から願っております。
- \* 経済のテーマ、「生産と消費」の分裂こそが資本主義制度の本質ですが、21世紀にはこの両者の対立を止揚する方向性を見出すべきだと思います。静大の経済学研究で、是非この分野の研究を進めて欲しいと思います。このテーマはノーベル賞クラスですよ。

#### 4 次回もこのようなシンポがあったら参加したいですか？

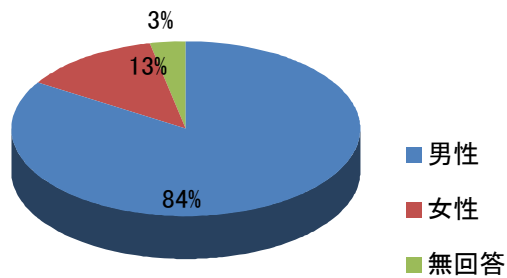
ア はい	26
イ いいえ	0
ウ その他	1
無回答	4

※「その他」( )の内容  
興味の範囲で参加・・・1

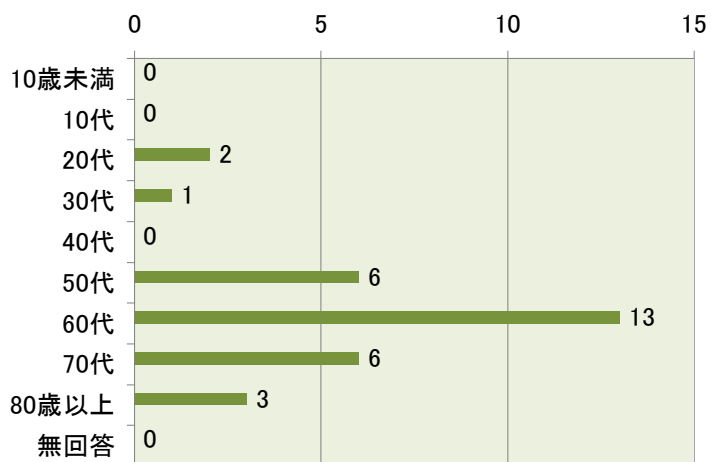


5 差し支えなければご記入をお願いいたします。(該当に☑)

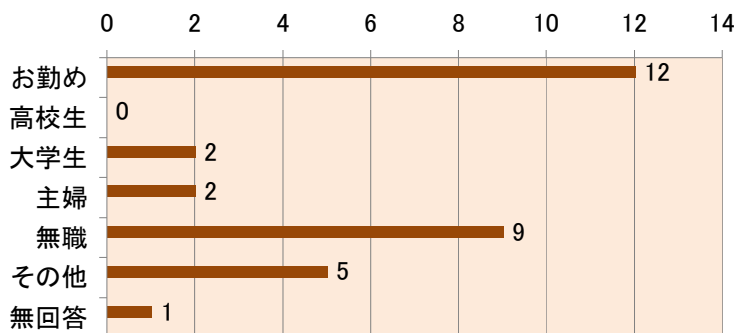
性別	男性	26
	女性	4
	無回答	1



年齢	10歳未満	0
	10代	0
	20代	2
	30代	1
	40代	0
	50代	6
	60代	13
	70代	6
	80歳以上	3
	無回答	0



職業	お勤め	12
	高校生	0
	大学生	2
	主婦	2
	無職	9
	その他	5
	無回答	1

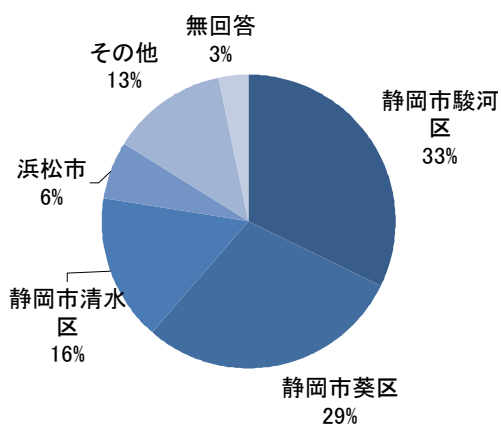


※「その他」( )の内容  
 みかん生産者・・・1  
 自営・・・1  
 NPOエイジングブライツ倶楽部・・・1  
 非常勤講師(高校)・・・1

お住まい

静岡市駿河区	10
静岡市葵区	9
静岡市清水区	5
浜松市	2
その他	4
無回答	1

※「その他」( )の内訳  
藤枝市、磐田市  
中部、無記入…各1



以 上